

地域自治センターだより

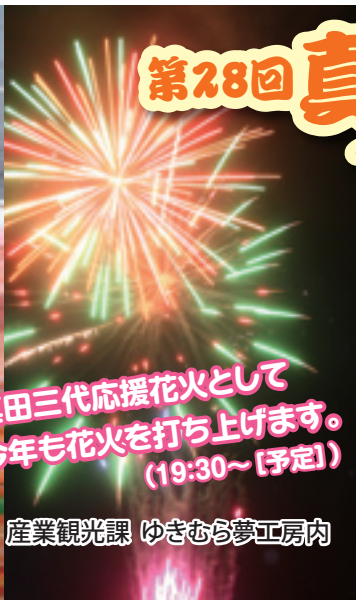
[編集] 上田市真田地域自治センター 地域振興課 〒386-2292 上田市真田町長7178-1

有線2015 TEL0268-72-2200 (代表) FAX0268-72-4140

平成24年/2012 7.13 No.27

さなだ

S A N A D A



第28回 真田まつり ～2012 夏の陣～

8月4日(土)

真田三代にゆかりのある場所と真田運動公園グラウンドを無料の周遊バスでつなぎ、各会場で多彩なイベントを開催します。

- 真田三代周遊バスイベント／午前9時～
- メイン会場イベント（真田運動公園グラウンド）
イベント 昼12時～
- 真田運動公園グラウンド（メイン会場）
 - ☆真田三代特設野外リングステージ
 - ・信州プロレスイベント ・さくらゆきライブ
 - ☆おもてなし武将隊と甲冑隊による騎馬合戦劇
 - ☆真田鉄砲隊演武
 - ☆信州真田六文銭太鼓演武
 - ☆真田三代みこし など
- 長谷寺 ☆お寺の境内でお抹茶をいただくお茶会

このほかにも楽しい催しが盛り沢山です。詳しくは後日の新聞折込チラシをご覧ください。
(天候の影響などにより内容が変更となる場合があります。)



- 7月 20日～9月3日 真田氏歴史館企画展
- 22日 第17回さなだスポーツクラブ杯 ミックスダブルステニス大会
 - 25日 夏休み特別企画!こども書道教室
 - 29日 第18回さなだスポーツクラブ杯マレットゴルフ大会
- 8月 4日 第28回真田まつり
- 5日 第7回さなだスポーツクラブ杯小学生ドッジボール大会
 - 25・26日 第14回ソフトテニス大会(さなだスポーツクラブ)
 - 12日～15日 ゆきむら夢工房 臨時そば処開店
 - 23日 中原延命地藏尊りんご祭り
 - 26日 夏だ!プールだ!楽しい水中運動教室(さなだスポーツクラブ)
- 9月 1日 第19回さなだスポーツクラブ杯マレットゴルフ大会
- 2日 分館対抗球技大会

真田地域の
イベント &
スポーツ大会等

真田氏歴史館企画展

澤田平氏収集コレクション展

～大阪夏の陣、真田幸村公が馬上から
徳川家康公を狙撃した銃が実在した～

- 日 時：7月20日(金)～9月3日(月) 午前9時～午後4時
- 場 所：真田氏歴史館
- 入館料：大人200円／小人100円

人気テレビ番組で鑑定士として活躍されるなど鉄砲・忍者道具・和時計等の収集研究家として有名な澤田平氏の貴重なコレクションを展示します。

さらに特別企画として、真田幸村公から数えて14代目の真田徹氏が所蔵する貴重な品を展示します。

☎ 産業観光課 観光商工係 有線2042 TEL72-2204

ゆきむら夢工房 臨時そば処開店

ゆきむら夢工房では3連休や大型連休となる時期に「臨時そば処」を開店しております。(開店する際には、ゆきむら夢工房駐車場入口に開店予告の看板を設置します)

そば粉は上田市産の地粉を使い、地元の婦人団体「そば打ち会」が打つ8割そばです。

8月の開店は次のとおりです。多くの皆様のお越しをお待ちしております。

- 日時：8月12日(日)～15日(水) 午前11時から午後2時
(1日100食程度御用意しています。完売次第終了となります。)
- 場所：ゆきむら夢工房 (上田市真田町長6090-1)
- 内容：もりそば、かけそば

8月の開店時に限り、そばを注文された先着20名の方に「ふれあいさなだ館」プール・温泉入館料割引券を進呈します。

☎ ゆきむら夢工房 有線2042 TEL72-2204

📷 故郷を想う心

東京真田町の会第25回総会が5月20に東京都内において61名の参加により開催され、市からも石黒副市長・尾島議長・清水副議長・真田地域の市議会議員など9名が出席しました。懇親会では「NHK大河ドラマ日本一の兵 真田幸村公放映実現を願う会」から観光奉行を依頼され各地で活動する歌手の岩田美智子さんが「真田のおんな旅」などを披露し会場を盛り上げました。



📷 らいてうの家開館



あずまや高原の「らいてうの家」が今シーズンの開館を迎え、4月28日にオープニングイベントが行われました。らいてうの生涯を紹介した未公開の写真などが展示されステンドグラスから明るい光が差し込むホールでは、地元グループによるコーラスやお茶の会が行われ、市内外からの参加者60名程が高原でのひとときを楽しみました。

📷 宇宙の神秘を観察

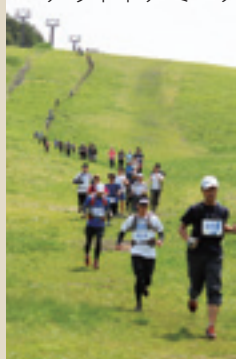
5月21日に長小学校で金環日食観察が行われました。日本で金環日食が観察できるのは25年ぶりとあって児童や保護者、地域の皆さん大勢が朝7時頃から長小学校校庭に集まり、竹内校長先生の解説を聞きながら日食グラスなど用いて空を見上げました。



📷 天空の回廊を駆ける

6月17日、菅平高原一帯をコースとした菅平スカイライントレイルランレース&アウトドアミーティングが開催され、全国から集まった約1,000人のランナーが菅平の山野を駆け巡りました。

第5回の記念大会である今大会にはウルス・ブーヘル在日スイス大使が来場し、選手に激励のメッセージを送りました。



📷 御屋敷つつじ祭り

【わがまち魅力アップ応援事業】



つつじが満開となった5月20日、御屋敷公園で御屋敷つつじ祭りが開催されました。

今年は、真田幸隆公が御屋敷を建てる際に地固めとして舞ったと伝えられる「上原三ツ頭獅子」が演舞奉納されたほか信州真田鉄砲隊演武など多彩な催しに多くの人で賑わいました。

📷 上田市民陸上カーニバル

サニアパーク菅平で6月10日に上田市民陸上カーニバルが開催され、初夏の高原で日ごろの成果を競いました。上田市・東御市・小県地域の小・中学生、一般男女（高校・大学生を除く）が参加。陸上競技場の芝生スタンドからは大きな声援が響いていました。



📷 訓練の成果を競う

上田市消防団ポンプ操法大会・ラッパ吹奏大会が6月24日に上堀グラウンドにて開催されました。

上田市内全域の各分団がこれまでの練習の成果を競うなか、小型ポンプの部で本原分団Aチームが4位、本原分団Bチームが6位、長分団Aチームが8位に入賞。ラッパ吹奏個人の部では長分団の箱山能弘選手が6位に入賞し、それぞれ上小大会へ出場しました。



真田地域協議会だより

平成24年度第2回・第3回協議会から

5月17日と6月26日に第2回、第3回の真田地域協議会を開催しました。5月の協議会では、上田市が目指す地域内分権の確立に向けて第4ステージの取り組みについて政策企画局市民参加・協働推進部から説明を受け意見交換しました。今後さらに議論していきます。また、真田地域の予算概要と地域まちづくり方針と意見書の回答について各課長から説明がありました。これらを踏まえ今後の協議会の進め方を検討していきます。

6月の協議会では、いままでも協議、検討した案件の成果や経過について把握し今後の議論の参考とするため、担当課の説明を受けながら現地を視察しました。

第3期真田地域協議会からの意見書に対する市からの回答

(意見書の内容については24号・25号をご覧ください)

創意と工夫の地域づくりの推進

「地域づくり委員会の継続発展に向けて」

1 「地域づくり委員会」について

役割を見直す」について

地域づくり委員会は、職員が地域へ直接出向いて行政からの情報をお伝えする機会、また、地域か

らの意見・要望を直接聞くことができる重要な機会となっており、御指摘のとおり身の回りの道路や水路などの細かな事業要望の協議が中心となり、地域づくりについての議論は少ないと思われます。

これからは第4ステージの地域内分権の確立を目指し、これまで以上に地域住民の皆様が、自らの手による地域づくりを話し合い、地域課題に取り組み場となるように、委員会で取り扱う内容を検討してまいります。

また、事業要望の取りまとめについては自治会の役割とするなど、自治会の地域づくり委員と行政の地域担当職員の役割を整理した「地域づくり委員会要領」を整備してまいりたいと考えております。

2 「委員会」の場の設定を検討」について

各自治会の地域づくり委員会から出された地域課題のうち、自治会の範囲を超えての協議や意見交換などが望ましい事項については、複数の自治会による広域的な地域づくり委員会を開催できるように「地域づくり委員会要領」に含めることを検討します。

また、その委員会における地区自治連や各種団体の参加・連携についても研究してまいりたいと考え

えております。

3 「地域で自由裁量が可能なる予算の確保」について

御提言にもありますとおり、上田市では、自治会や地域の皆様が地域課題の解決や地域の活性化のために取り組まれる活動を、地域振興事業基金を用いた「わがまち魅力アップ応援事業」により支援しております。

また、24年度からは、地域振興のための対策費を地域予算として位置付け、各自治センターに配分することといたします。

4 「継続性の担保」について

自治会に対し、地域づくり委員の任期の複数年化について要望しますが、委員が交代となった場合においても、委員会で出された地域課題や提案、これまでの取り組み内容を確実に引き継げる仕組みを検討してまいりたいと考えております。

さらに、地域づくり委員会についての情報を地域の皆さんに提供し、現在、地域づくり委員の中心となっている自治会役員の皆さんのほかに、意欲のある皆さんの参加を募ってまいりたいと考えております。

真田地域の活性化に向けた交通ネットワークの整備について

1 利便性に配慮し地域住民のバス利用を促進について

平成23年10月に、真田地域の路線バスの利用促進のため「真田地域公共交通利用促進協議会」が設立されました。参加70団体の中から、自治会代表、バス利用者代

表、バス事業者などが役員となっており、バス事業者などが役員とな

表、バス事業者などが役員となっており、バス事業者などが役員とな

2 観光客のバス利用を促進について

菅平高原線のバスルート変更、又は新設については、観光スポットをめぐるルートと併せて公共交通空白地帯の解消も検討する必要がありますので、真田地域公共交通利用促進協議会を通じて調査・研究し検討していきたいと考えています。

歴史ブームのなか真田三代ゆかりの地である真田地域を訪れる観

光客は、真田氏歴史館の入館者数をみると、平成18年度15千人ほどの入込が平成21年度には29千人強となり毎年増加しています。平成22年に導入した電動アシスト付きレンタサイクルは、春から秋にかけて毎日のように使用され週末等に台数が不足する状況です。また、同年8月にはゆきむら夢工房前にバス停が設置され、来訪者の利便性が向上しています。

御提言のとおり地域内に案内板や誘導板が少ないことから、「ゆきむら夢工房」の施設の充実と併せて、地域内観光看板・説明板の設置等について検討し充実してまいりたいと考えています。

安心して暮らせる地域づくりの推進「真田地域の防災について」の回答は次号に掲載します。



中原延命地藏尊 身代わり地藏りんご祭り

8月23日(木)午後6時～

参堂に並ぶ竹灯籠と、周辺に並ぶ絵灯籠の幻想的な灯を夕涼みにご覧ください。

- りんご、桃、ブルーベリー、焼き鳥などの販売
- お茶会、盆栽の展示



●真田地域自治センター
●至管平
●(荒井)
●りんご祭会場
●お屋敷公園
●そば処
●こぶじ塚
●本原小学校
●(大畑)



甘酒、わたあめ
ポップコーンの
無料サービス!

りんごまつり保存会
有線5626

第53回 真田地域体育祭

公民館だより



新種目 5人6脚で奮闘する中横道分館

五月晴れの5月13日(日)に第53回真田地域体育祭が開催されました。今年の体育祭はタイムスケジュールと競技種目を見直し大幅にリニューアルしました。お昼を挟まずに競技を行ったため、いつもの年より2時間ほど早く終了となりましたが内容は充実し、新種目として加わった「5人6脚競走」と、「借り物競走」では会場全体が熱気と笑いに包まれていました。

また、今年から応援部門の表彰を行い、特色のある応援をした分館に賞品が送られました。競技部門、応援部門の結果は次のとおりです。

◎競技部門

優勝：中横道	第4位：上原
準優勝：横沢	第5位：中組
第3位：大畑	第6位：下原

◎応援部門

真田地域自治センター長賞：荒井
分館長会長賞：四日市
真田中央公民館長賞

上横道、中横道、下横道



応援に熱が入る荒井分館



聖火ランナーを務めた菅平分館の子ども達



新緑の高原で熱戦

第4回さなだスポーツクラブ杯少年サッカー大会が5月19日にサニアパーク菅平で開催され、県内各地から20チーム300余人が参加し熱戦が繰り広げられました。また、試合の合間には(財)上田市体育協会統合イベントとして元横浜F・マリノスの遠藤彰弘さんによるサッカークリニックが行われ、指導を受けた子ども達は、よりスピーディなパスの受け方やポジション取りに熱心に取り組んでいました。



ギャラリーバスを運行しました

6月1日から6月30日の期間中、真田地域内を運行している上田バス(株)の路線バス5台の車内に、真田町文化協会の皆さんの写真、書画、版画など計93枚が展示されました。

美しい真田の風景写真や、心温まる書画、版画など、ぬくもりに溢れた作品ばかりで、乗客の皆さんを楽しませました。

また、7月7日から8月7日までの期間中は「七夕バス」として、すがだいら・そえひ・さなだの3保育園と、いずみ幼稚園の年長園児が描いた絵が展示されています。

色鉛筆やクレヨン、絵の具などで描かれ、のびのびとした自由な発想が感じられる作品ばかりです。保護者と一緒にバスに乗った園児は、自分が描いた絵をみつけてとてもうれしそうでした。

イベントの詳細と児童の描いた絵は、上田市ホームページ(地域交通)の真田地域公共交通利用促進協議会に掲載しています。



☎ 建設課 有線 2089 TEL 72-4331

さなだみんなの生活展 実行委員団体募集

第29回さなだみんなの生活展(真田地域消費生活展)の開催(来年1月下旬予定)にあたり、新規に実行委員として参加したい団体を募集します。参加を希望される団体は、7月末日までに事務局までお問い合わせください。

☎ 市民生活課 有線 2046 TEL 72-0154